2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年11月５日

上場会社名　　スガイ化学工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　4120　　ＵＲＬ　https://www.sugai-chem.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）種治　崇
問合せ先責任者　（役職名）取締役　管理本部長　　（氏名）山邉　賢　　ＴＥＬ　073-422-1171

半期報告書提出予定日　　2026年11月11日　　配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）経営成績（累計）　　（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	2,962	14.3	61	△71.6	121	△53.5	84	△60.9
2026年３月期中間期	2,592	2.0	216	83.6	261	45.1	216	93.3

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	64.89	－
2026年３月期中間期	165.79	－

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	12,644	8,969	70.9
2026年３月期	12,189	8,365	68.6

（参考）自己資本　　2027年３月期中間期　　8,969百万円　　2026年３月期　　8,365百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	90.00	90.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	90.00	90.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高	
	百万円	%
通期	6,500	1.0

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
現状中東情勢から受ける影響が不透明なことから、合理的な予測が困難なため、通期の利益については後日開示することと致します。

※　注記事項

（１）中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	1,373,000株	2026年３月期	1,373,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	66,639株	2026年３月期	66,625株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	1,306,371株	2026年３月期中間期	1,306,388株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料Ｐ．２「１．当中間決算に関する定性的情報（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間貸借対照表 …… 3
（２）中間損益計算書 …… 5
（３）中間キャッシュ・フロー計算書 …… 6
（４）中間財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
３．補足情報 …… 7

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益を背景とした雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、緩やかな回復基調で推移しました。今後の見通しについては、中東情勢をはじめとする地政学リスクの長期化や自然災害の発生リスク、国内外の金利動向等、景気の先行きに影響を及ぼす不確定要素も多く、引き続き注視が必要です。

このような状況の中で、総売上高は2,962百万円となり、前年同期（2,592百万円）に比べ369百万円（14.3%）の増収となりました。

国内売上高は、主力の農薬中間物が減少したものの、機能性中間物が、これまで開発に注力してきた新製品の需要増等により大幅に増加となったことから、2,767百万円と前年同期（2,545百万円）に比べ222百万円（8.7%）の増収となりました。

輸出売上高は、医薬中間物が増加したことにより、194百万円と前年同期（46百万円）に比べ147百万円（313.8%）の増収となりました。これにより、輸出比率は6.6%（前年同期 1.8%）となりました。

利益につきましては、売上高は増収となったものの、中東情勢等の影響に伴う原材料価格高騰の影響等により、営業利益は61百万円（前年同期 216百万円）となりました。営業外収益で、受取配当金52百万円等を計上したことにより、経常利益は121百万円（前年同期 261百万円）、中間純利益は84百万円（前年同期 216百万円）となりました。

（２）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ455百万円増加の12,644百万円となりました。これは主に、売掛金は329百万円、現金及び預金は282百万円それぞれ減少しましたが、投資有価証券が時価の変動等により922百万円、建設仮勘定が93百万円増加したこと等によるものです。

負債につきましては、前事業年度末に比べ148百万円減少の3,674百万円となりました。これは主に、繰延税金負債は283百万円増加しましたが、借入金が490百万円減少したこと等によるものです。

また、純資産は前事業年度末に比べ604百万円増加の8,969百万円となり、自己資本比率は70.9%（前事業年度末68.6%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権が363百万円減少し、減価償却費が257百万円となったこと等により、737百万円の収入（前年同期 925百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が422百万円となったこと等により、411百万円の支出（前年同期 455百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金が490百万円減少、配当金の支払いが116百万円となったことにより、610百万円の支出（前年同期 534百万円の支出）となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の中間会計期間末残高は650百万円となり、前事業年度末に比べて282百万円減少しました。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の業績予想につきましては、2026年５月８日の決算発表時における業績予想から変更はありません。

２．中間財務諸表及び主な注記

（１）中間貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	933,324	650,900
電子記録債権	36,692	2,895
売掛金	2,159,423	1,830,190
商品及び製品	1,474,998	1,338,715
仕掛品	187,238	234,545
原材料及び貯蔵品	604,050	698,401
その他	27,998	14,935
貸倒引当金	△6,622	△5,520
流動資産合計	5,417,104	4,765,064
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	768,762	791,467
機械及び装置（純額）	1,194,612	1,162,525
土地	1,326,440	1,359,269
その他（純額）	693,318	858,916
有形固定資産合計	3,983,133	4,172,178
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	164,042	164,042
特許権	2,318	2,190
特許権仮勘定	19,881	20,527
無形固定資産合計	186,241	186,759
投資その他の資産		
投資有価証券	2,522,799	3,445,258
関係会社株式	3,819	3,819
その他	83,932	79,677
貸倒引当金	△8,019	△8,020
投資その他の資産合計	2,602,531	3,520,735
固定資産合計	6,771,907	7,879,673
資産合計	12,189,011	12,644,737
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	752,485	703,438
電子記録債務	59,231	191,961
短期借入金	300,000	－
１年内返済予定の長期借入金	370,000	340,000
未払金	342,113	345,076
未払費用	255,011	266,778
未払法人税等	67,894	42,485
未払消費税等	101,600	13,267
賞与引当金	94,370	93,475
その他	121,151	171,756
流動負債合計	2,463,856	2,168,239
固定負債		
長期借入金	715,000	555,000
退職給付引当金	443,374	449,405
繰延税金負債	162,498	446,170
その他	38,965	56,045
固定負債合計	1,359,838	1,506,622
負債合計	3,823,694	3,674,861

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,510,000	2,510,000
資本剰余金	2,016,543	2,016,543
利益剰余金	2,854,892	2,822,093
自己株式	△105,807	△105,850
株主資本合計	7,275,628	7,242,786
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,089,688	1,727,089
評価・換算差額等合計	1,089,688	1,727,089
純資産合計	8,365,316	8,969,875
負債純資産合計	12,189,011	12,644,737

（２）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	2,592,188	2,962,119
売上原価	1,936,810	2,420,335
売上総利益	655,377	541,783
販売費及び一般管理費		
発送運賃	8,798	13,251
従業員給料及び手当	155,812	173,095
賞与引当金繰入額	30,675	31,164
退職給付費用	9,965	10,940
その他	233,846	251,952
販売費及び一般管理費合計	439,098	480,403
営業利益	216,278	61,380
営業外収益		
受取利息	20	334
受取配当金	39,590	52,195
為替差益	3,322	－
補助金収入	4,605	－
サンプル売却益	4,970	4,183
受取賃貸料	3,462	12,786
その他	2,310	4,358
営業外収益合計	58,282	73,857
営業外費用		
支払利息	6,223	6,467
為替差損	－	1,353
その他	6,377	5,504
営業外費用合計	12,601	13,325
経常利益	261,959	121,912
特別利益		
訴訟損失引当金戻入額	38,450	－
解体撤去引当金戻入額	8,506	－
特別利益合計	46,957	－
特別損失		
固定資産除却損	6,635	11,310
解体撤去関連費用	2,259	－
特別損失合計	8,894	11,310
税引前中間純利益	300,021	110,602
法人税、住民税及び事業税	38,580	27,157
法人税等調整額	44,848	△1,330
法人税等合計	83,429	25,827
中間純利益	216,592	84,774

（３）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	300,021	110,602
減価償却費	245,227	257,584
解体撤去関連費用	2,259	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△2,636	△1,101
賞与引当金の増減額（△は減少）	△5,580	△895
解体撤去引当金の増減額（△は減少）	△126,106	－
退職給付引当金の増減額（△は減少）	15,916	6,031
訴訟損失引当金の増減額（△は減少）	△38,450	－
受取利息及び受取配当金	△39,610	△52,529
補助金収入	△4,605	－
支払利息	6,223	6,467
為替差損益（△は益）	△1,345	△1,240
固定資産除却損	6,635	11,310
売上債権の増減額（△は増加）	874,897	363,029
棚卸資産の増減額（△は増加）	△531,425	△5,374
仕入債務の増減額（△は減少）	29,494	83,683
未払消費税等の増減額（△は減少）	94,677	△88,710
その他	164,267	54,452
小計	989,860	743,310
利息及び配当金の受取額	39,584	52,474
補助金の受取額	4,605	－
利息の支払額	△6,668	△6,337
供託金の預入による支出	△54,700	－
法人税等の支払額	△47,416	△51,546
営業活動によるキャッシュ・フロー	925,263	737,901
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△281,756	△422,626
有形固定資産の除却による支出	△145,034	－
その他	△28,728	11,251
投資活動によるキャッシュ・フロー	△455,519	△411,375
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△400,000	△300,000
長期借入れによる収入	200,000	－
長期借入金の返済による支出	△240,000	△190,000
配当金の支払額	△90,518	△116,368
その他	△4,087	△3,821
財務活動によるキャッシュ・フロー	△534,605	△610,190
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,345	1,240
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△63,516	△282,423
現金及び現金同等物の期首残高	409,418	933,324
現金及び現金同等物の中間期末残高	345,902	650,900

（４）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

３．補足情報

（生産及び販売の状況）

当社は、単一セグメントであるため、製品の種類別ごとの生産及び販売の状況を記載しております。

① 生産実績

当中間会計期間における生産実績を製品の種類別に示すと、次のとおりであります。

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）		当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）	
区　分	金額（千円）	構成比（％）	金額（千円）	構成比（％）
医薬中間物	408,746	18.2	127,111	5.5
農薬中間物	1,352,358	60.3	1,253,799	54.5
機能性中間物	278,694	12.5	727,315	31.6
界面活性剤	202,833	9.0	193,943	8.4
合　計	2,242,633	100.0	2,302,170	100.0

② 販売実績

当中間会計期間における販売実績を製品の種類別に示すと、次のとおりであります。

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）		当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）	
区　分	金額（千円）	構成比（％）	金額（千円）	構成比（％）
医薬中間物	14,296	0.6	123,959	4.2
農薬中間物	1,872,675	72.2	1,732,540	58.5
機能性中間物	439,294	16.9	826,397	27.9
界面活性剤	181,934	7.0	212,531	7.2
その他	83,988	3.3	66,689	2.2
合　計	2,592,188	100.0	2,962,119	100.0